

人文社会科学研究の社会的インパクト

RA協議会第2回年次大会

9月2日 10:50～12:20 大会場(8階ホール)

松澤 和行

(株)イー・エス・ピー UTB映像アカデミー 教育指導責任者(プロデューサー)

山口 マイ

フリーランス 助監督

森本 行人

筑波大学 URA研究戦略推進室／人文社会国際比較研究機構 (ICR) URA

これまでの経緯

人社系支援のあり方

第3回URAシンポジウム・第5回RA研究会合同大会セッション
(京都大学・大阪大学・東京大学、2013年11月)



人社系分野への研究支援と研究評価 ～グッドプラクティスを探る～

第4回URAシンポジウム・第6回RA研究会合同大会セッション
(京都大学・筑波大学・大阪大学、2014年9月)



人文・社会科学系研究推進に必要な共通基盤整備を考えよう

第1回人文・社会科学系研究推進フォーラム
(大阪大学・京都大学・筑波大学、2014年12月)



人社系の研究力ってどうはかるの？

RA協議会第1回年次大会セッション
(筑波大学・大阪大学・京都大学、2015年9月)



人文・社会科学系研究推進の三手先を考える

第2回人文・社会科学系研究推進フォーラム
(筑波大学、京都大学、大阪大学、早稲田大学、2016年3月)



人文社会科学研究の社会的インパクト

RA協議会 第2回年次大会セッション
(筑波大学、2016年9月)

今回のゴール：映像業界と人文社会系分野研究の相互理解
(共通認識が醸成すると、次はコラボレーション)

今回の主眼

- × ~~どのようにすればコラボできるか？~~の答えを求める
↓
◎大学の研究の映像化

イントロ

- 自己紹介
- 趣旨説明
- この会のきっかけ
- これまでアドバイスを求めた例
- セミプロダクション、ポストプロダクション等の紹介

対談

- 映像の紹介と質疑
- 人社系研究の映像化についてのディスカッション

ワークショップ

- 研究をどのように「映像化」するか
- 数名に発表してもらいます